

科 目 名 (Subject)	外国語Ⅳ（韓国語） Foreign Language Advance IV / Korean		
単 位 数 (Credits)	2 単位	開講時期	後 期
担当教員名 (Name)	李賢峻（Lee Hyunjun）	研究室番号 (Office)	541
Office Hours	火曜日 14：30～17：00		
1. 授業目的・方法 (Course objective and method)			
韓国語の基礎および中級の文法や語彙を踏まえながら、中級レベルの会話能力を養います。韓国語で聴いて分かる、問いかけてお返事が出来る実践的なコミュニケーション能力を目指します。授業は平易な表現から、多様な語尾活用や修飾語を入れる表現に至るまで、順次に学習していきます。話題は身近な学校生活や趣味などの日常生活から、ドラマや時事問題にまで視野を広げ、韓国語で聞く・話すスキルを勉強します。			
2. 授業内容 (Course contents)			
中級レベルの韓国語の会話を学びます。授業は3段階を設け、まず教科書を中心に会話やロールプレーなど、実践練習を通して韓国語の表現力を養います。次に身近なテーマで文章を作り、それを基にして同時通訳の練習を行います。最後に韓国のニュースを聞いて読む練習を通して、韓国語の改まった表現を勉強します。			
第1週 韓国語で話す魅力			
第2週 疑問：何年次ですか？			
第3週 意思・予定：韓国語を一生懸命勉強するつもりです。			
第4週 依頼：電子辞書、ちょっと見せてください。			
第5週 勧誘：チューターが要りませんか？			
第6週 過去の出来事：この間、一緒に撮った写真も送りました。			
第7週 理由・不可能：交通事故で道が混んでこられませんでした。			
第8週 経験：暑い夏にサムゲタンを食べます。			
第9週 譲歩・意志：重くないので一人でしますよ。			
第10週 許可・譲歩：日本のように茶碗をもって食べてもいいですか。			
第11週 推量・説明：リムジンバスの方がいいでしょうね。			
第12週 問い合わせ：難しすぎませんか。			
第13週 意図・禁止：卒業してももう一回来ようと思います。			
第14週 ニュースを聞く・話すⅠ			
第15週 ニュースを聞く・話すⅡ			
3. 使用教材 (Teaching materials)			
手作りプリントの配布予定			
4. 成績評価の方法 (Grading)			
出席を含む授業への参加態度及び、課題（70％）、期末試験（30％） （韓国語の会話練習が主な目的なので出席が重要です）			
5. 成績評価の基準（Grading Criteria）			
秀 90 点以上/優 80- 89 点/良 70- 79 点/可 60- 69 点/不可 59 点以下			
6. 履修上の注意事項 (Remarks)			
授業のレベルは、2年間大学で勉強してきた文法や語彙を身につけている人（それに相当する実力を身につけている人）であれば十分です。授業方式は演習形式で進められるため、積極的な参加が求められます。			

